

| | |
|-------------|---|
| 部 会 名 称 | アルミニウム溶解工程におけるMg, Fe低減技術研究部会 |
| 部 会 長 候 補 | 加藤 謙吾（富山大学 先進アルミニウム国際研究センター） |
| 研 究 の 要 旨 | 将来的なCNへの対応として市中スクラップの更なる利用要求が高まっているが、市中スクラップを溶解したアルミニウム溶湯中ではMgやFe成分値が増加し、これに伴い製品の品質低下が懸念される。本研究部会では、アルミニウム溶解工程におけるMgとFeを除去する技術として、酸化物によるMgの除去と、B化によるFeの除去についてフラックスの有効利用法も含め、基礎的な検討と生産現場へ実装可能なプロセスを検討する。 |
| 活 動 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> (1) アルミニウム溶湯中の脱Mg, 脱Feの理論的, 実験的検討 (2) フラックスを用いた脱Mg処理および脱Fe処理の効率向上検討 (3) 脱Mg, 脱Fe処理を行ったアルミニウム溶湯とドロスの性状調査 (4) 生産現場への実装プロセス提案 |
| 参 加 メ ン バ ー | 大学・公立研究開発法人関係者, 公設試験研究機関の関係者, アルミニウム産業関係者 |
| 研 究 期 間 | 4年間 |
| 開 設 予 定 年 月 | 2024年6月 |
| 運 営 費 | 参加企業1社あたり年会費20万円（消費税込） ※大学・公立研究開発法人関係者の参加費は無料。 ただし、軽金属学会会員になることを要す。 |
| 問 合 ・ 申 込 先 | 株式会社UACJ マーケティング・技術本部 R&Dセンター 第二研究部 鑄造研究室 久保 貴司 〒455-8670 愛知県名古屋港区千歳3丁目1番12号 Tel: 052-651-2109 Fax: 052-651-8117 E-mail: kubo-takashi@uacj.co.jp |